

「グループホーム経営を大いに語る場」 (9日 14:10～16:50 ルームC-2)

「グループホーム経営を大いに語る場（意見交換・自由討論会）」の参加者を募集します。

大会のテーマ「手と手をつなぐ認知症支援の輪」～認知症グループホームの生き残りをかけて～、及び大会趣旨（開催案内1ページ目に記載）に基づき、全国のグループホーム経営者による「語り場」の参加者を募集いたします。

趣 旨

経営規模の小さな認知症グループホームにおいては、収支差率に関わらず収支差額は小さな額であり、常に赤字と隣り合わせの厳しい経営環境の中で、事業継続のための経営努力を余儀なくされています。一方で、他の施設・居住系サービスよりも手厚い人員配置をした上で、認知症の人のみを対象としたサービスとして、認知症ケアのサービスの質の維持にも取り組んでいます。

この「GH経営を大いに語る場」においては、認知症グループホームの安定的かつ持続的な経営に向けて、経営者の方々にお集まりいただき、人材確保や加算の取得、共用デイ等の運営など現在の経営課題・問題点及び改善策や積極的な事業展開などについて闊達なご議論をいただきたいと考えております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

募集要項

【対 象】 認知症グループホームの経営者、管理者

【申込方法】 ご参加を希望する場合は、別添大会申込用紙の「GH経営を大いに語る場」欄に○をご記入下さい。

※会場の都合上、事前申込制になります。（定員70名：定員に達し次第、締切）

※「GH経営を大いに語る場」にご参加する場合は原則、途中入場・途中退出はご遠慮願います。

「ワールドカフェ風情報交換会」について (9日 14:10～16:50 ルームC-1)

「ワールドカフェ風情報交換会」の参加者を募集します。

大会のテーマ「手と手をつなぐ認知症支援の輪」～認知症グループホームの生き残りをかけて～、及び大会趣旨（開催案内1ページ目に記載）に基づき、地域における認知症ケアの拠点として活躍する全国のグループホーム職員による情報交換会の参加者を募集いたします。

趣 旨

認知症グループホームは、新オレンジプランにおいて「地域における認知症ケアの拠点として、その機能を地域に展開し、共用型認知症対応型通所介護や認知症カフェ等の事業を積極的に行っていくことが期待されている。」と明記され、共用デイへの積極的な取り組みや地域支援事業の活用等による多様な認知症カフェの展開など地域における認知症ケアの拠点としての積極的な活動が近年急速にみられるようになってきております。

このワールドカフェ風情報交換会においては、既に共用デイや認知症カフェなど地域における認知症ケアの拠点として先駆的に活動している事業所、これからそうした活動を予定している事業所の皆様にお集まりいただき、その取り組みの工夫、成果について、ワールドカフェ方式にて共有することによって、更なる認知症ケアの拠点としての取り組みの推進につなげていきたいと考えております。多くの皆様のご参加お待ちしております。

募集要項

【対 象】 共用デイや認知症カフェなど地域における認知症ケアの拠点として活動している認知症グループホーム、もしくは今後そうした活動を計画している認知症グループホームの職員

【申込方法】 ご参加を希望する場合は、別添大会申込用紙の「ワールドカフェ風情報交換会」欄に○をご記入下さい。

※会場の都合上、事前申込制になります。（定員100名：定員に達し次第、締切）

※「ワールドカフェ風情報交換会」にご参加する場合は原則、途中入場・途中退出はご遠慮願います。